

県外派遣報告書

審判員名	眞榮喜 工	所属	クラブ連盟
大会名	平成27年度 第42回 全日本クラブバスケットボール選手権大会		
期間	平成28年3月19日(土)、20日(日)、21日(月)		
会場	今治市営中央体育館 菊間緑の広場体育館 今治市大西体育館		

スケジュール

期 日	内 容	場 所
3月18日(金)	審判員研修会	今治市営中央体育館
	審判会議	今治市民会館
3月19日(土)	1回戦	今治市営中央体育館
3月20日(日)	2・3回戦	菊間緑の広場体育館
3月21日(月)	準決・決勝	今治市営中央体育館

講義内容

「基本的事項の徹底」 久保 裕紀 氏

基本的事項とは？

・シグナル・四原則・プレゼンテーション・マニュアル・規則の理解・プレ・ゲーム・カンファレンス
etc...

では、これらをどれだけ実践し、示すことが出来ているか？ということで、映像を用いながら様々な事象に対してどのような準備や対応が必要かをレクチャーされた。何か問題が起こるとき、多くは基本的なことが疎かになっていることで問題が大きくなる。クロックマネジメントや情報共有など、小さなことの積み重ねが不測の事態にも冷静かつ迅速な対応へと繋がる。日頃、どれだけのことを予測・想定し、基本的事項を徹底しているかが非常に重要である。「オフィシャルズ・マニュアル」P.243【Pre-game-conference】をよく話し合ってほしい。

その他、ルールテスト・・・全15問 県内公認審査会と同様の問いに対して、全て記述解答《別紙参照》

担当試合	期 日	平成28年3月19日	男子	1回戦
	対戦カード	Fantasista(近畿3位・大阪) VS UNITE(四国1位・高知)		主審
	相手審判	野田 宏樹(熊本・研修生)		

ミーティング内容 主任 芳賀 聡 氏(本部・福島)

試合の入り方として、悪いものをきっちりと整理しようという意識が強く感じられた。しかしその分、接触の事実と責任はあるが、もう少し見守って選手がどこまで出来るか、やりたいことが妨げられているかの判断を磨いてほしい。第2ピリオドからは、そこを修正していたので良かったと思う。主審として様々なことに気を配りながらスムーズなゲーム運営に努めていた。相手審判のエリアで起きていることにも気を使いながら判定していたことが伝わってきた。しかし、その中でいくつか無理してコールしなくて良いケースがあったと思う。任せるものと、助けるものとの選択が出来ると良い。リードの位置取りのタイミングとケースを整理して欲しい。

決して悪くない。けれども、もっと強く存在しチャレンジしてほしい。当たり前のことを判定するのは出来て当然。そうではないところで、もっと自分を表現出来なければA級のまま。相手が鳴らせなかったものを苦しい位置から鳴らして何とかするのではなく、知っておいて、次に起きうることへの対応の準備をしておくことが大切。(岩田 千奈美 氏)

	期 日	平成28年3月20日	男子	3回戦
担当試合	対戦カード	石川ブルースパークス(北信越1位・石川)	VS	SWOOPS(東海2位・岐阜)
	相手審判	R:山崎 誠二 氏(本部・福岡)	U1:田中 智也 氏(近畿・京都)	U2
ミーティング内容		主任 河野 仁 氏(本部・山梨)		
<p>3人それぞれが主審のつもりでコートに立っていることが強く感じられ、それによって試合が良く管理、運営されていた。その中で、一方のチームからのアピールの多さを、どこかのタイミングで警告なりの対応を全体に示してほしかった。プレーがうまく判定・コントロールされている分、それに対するクレームというのが余計に異質で、試合の質を損なうものになってしまう。</p>				
<p>一試合通して、身体の小ささや細さを感じさせない存在感があった。笛の強さや判定のシャープさは長所である。しかし、それが仇となることもある為、より「確認」を徹底すること。抑揚、表現力を身につけることで更に長所に磨きがかかる。(加藤 昌樹 氏)</p>				
全体の感想				
<p>大会前日のルールテスト及び映像研修に始まり、大変濃厚な4日間でした。 残念ながら、最終日に残ることはできず、正直悔しさをいっぱいです。ただ、良くも悪くも自分を出して参りました。長所が短所にもなりうる典型で、日頃から指摘されていることをまだまだ修正できていないことからの結果だと思えます。初めての全国大会であり、埼玉県や関東ブロックでの大会とはまた違った雰囲気を感じました。そんな中でも、やはり求められることは同じで、自身の長短所が非常に明確になりました。 今回の経験を今後を活かし、ステップアップするとともに、少しでもクラブ連盟、そして埼玉県内に還元していけたらと思います。今後も御指導、御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。 今大会を通して、愛媛県クラブ連盟をはじめ、四国ブロック、各都道府県、日本クラブバスケットボール連盟の方々には大変お世話になりました。本当に有難う御座いました。また、今大会へ推薦していただきました関東クラブ連盟、県内大会期間中にもかかわらず遠征を許可していただき、日頃より御世話になっております県内審判員の皆様、心より御礼申し上げます。</p>				